.netFramework Windows Desktop 環境用 MonthCalendar 拡張コントロール

# DoubleClickCalendar Ver.1.0.0

## ■ 概要

.netFramework 標準のカレンダーコントロールは日付をダブルクリックすることによる指定ができないために作成しました。

任意の日付をダブルクリックするとカレンダーを閉じ、指定した日付を呼び出し元に返します。

また、取り消しを行うための取り消しボタンも取り付けました。

## ■ 動作環境

.netFramework2.0 以上

## ■ 使用方法

1. ダウンロードしていただいたファイルを解凍し、DoubleClickCalendar.dll を任意のディレクトリに移動する。
2. 任意のプロジェクトから DoubleClickCalendar.dll を参照する
3. 次の要領で呼び出し使用する

```
Private Sub Button1_Click(sender As Object, e As EventArgs) Handles Button1.Click
    ' *** 初期表示する日付を指定してオブジェクトを生成する
    Using objCalendar As New TechBee.Controls.Calendar(TextBox1.Text)
        ' *** カレンダーの初期表示位置を指定する
        Dim objDesktopPlace As System.Drawing.Point
        objDesktopPlace.X = Me.Location.X + Button1.Left + 9
        objDesktopPlace.Y = Me.Location.Y + Button1.Top + Button1.Height + 9
        objCalendar.DesktopPlace = objDesktopPlace
        ' *** カレンダーをダイアログ表示する
        If objCalendar.ShowDialog = Windows.Forms.DialogResult.OK Then
            ' *** 日付のダブルクリック、もしくは選択ボタンクリックにより
            ' *** カレンダーを閉じた場合に選択した日付を返す()
            TextBox1.Text = objCalendar.SelectDate.ToString("yyyy/MM/dd")
```

```
        End If
    End Using
End Sub
```

## ■ プロパティ

| プロパティ | 型 | Read / Write | 名称 | 機能 |
|---|---|---|---|---|
| SelectDate | Date | Read | 選択日付 | カレンダー上で選択されていた日付を返す。 |
| DesktopPlace | Point | Write | 表示位置 | 画面の表示位置を指定する。 |
| SelectButtonCaption | String | Write | 選択ボタンキャプション | 選択ボタンのキャプションとして任意の文字列を指定する。 |
| CancelButtonCaption | String | Write | 閉じるボタンキャプション | 閉じるボタンのキャプションとして任意の文字列を指定する。 |
| Interval | Integer | Write | ダブルクリック間隔 | 日付指定時のダブルクリックの間隔をミリ秒で指定する。 |

## ■ お問い合わせ

TECH-BEE
info@techbee.biz
@techbeesoft